

.....
2018年12月19日(水)開催 財務報告実務検定 & IPO 実務検定 共同セミナー
～予算作成・予実管理・着地予想のエッセンスを一気通貫で学ぶ～

予算実務のポイント
&
セグメントの開示と予算の実務

.....
【プログラム】

講師： [株式会社 スリー・シー・コンサルティング](#)
代表取締役 児玉 厚 (公認会計士) 様

(第一部)

時間 14:30～15:30

予算実務のポイント

(第二部)

時間 15:40～16:40

セグメントの開示と予算の実務

【ご案内】

このたび財務報告実務検定事務局は、上記の2本立てのセミナーを開催いたします。**IPO 実務検定の会員は、本セミナーに無料でご参加いただけます(ただし、ウェブセミナーはIPO 実務検定の会員向けコーナーには掲載されませんので、セミナーの内容にご興味のある方はぜひセミナー会場に足をお運びください)。**

上場会社は、月次損益の実績値を予算と比較して業績の進捗状況(実績見込み)を確認して経営行動に反映させるとともに、開示済みの業績予想と実績見込みの乖離幅が一定以上になれば、業績予想の修正を公表しなければなりません。それだけに、予算と実績の比較は経営陣の意思決定を誤らせないよう精緻に行う必要があるだけでなく、予算(業績予想)も確度の高いものを作成しなければなりません。

また、2018年3月決算より有価証券報告書では【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】(いわゆるMD&A(Management's Discussion and Analysis of Financial Condition and Results of Operations))において、事業全体及びセグメント別の経営成績等に重要な影響を与えた要因について「経営者の視点による認識及び分析」を開示しなければならなくなりました。この開示は投資判断に資することから投資家も重要視している情報です。それだけに、財務報告の担当者としてはセグメント情報を適切に作成・開示しなければなりません。

本セミナーでは、上場企業の予算統制支援で多数の実績を有する株式会社 スリー・シー・コンサルティングの代表取締役 児玉 厚 (公認会計士) 様をお招きし、第一部において、予算作成経験や知識が十分でない方を対象に、予算作成、予実管理、着地予想のポイン

トを分かりやすく解説していただきます。また、第二部では、第一部から引き続き株式会社スリー・シー・コンサルティングの代表取締役 児玉 厚 様よりセグメント会計基準を解説していただいたうえで、(連結)財務諸表の注記情報としてのセグメント情報と MD&A でのセグメント情報の開示、セグメントごとの予実対比の方法について丁寧に解説していただきます。

■開催日時：2018年12月19日(水) 14:30~16:40 (受付 14:15~)

■開催場所：ワйм会議室 高田馬場 RoomA

東京都新宿区高田馬場1-29-9 TDビル3F

JR 山手線・西武新宿線「高田馬場」駅 戸山口 徒歩2分

東京メトロ東西線「高田馬場」駅 5番出口 徒歩5分

<http://waim-group.co.jp/space/takadanobaba/access.html>

■定員：40名(定員になり次第締切)

■受講料：財務報告実務検定会員及び IPO 実務検定会員の方は無料

上記以外の方は10,800円

■申込方法：セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<http://zaimuhokoku.jp/seminar/20181219/index.html>

■主催：財務報告実務検定事務局(一般社団法人日本 IPO 実務検定協会内)

【講師略歴】

[株式会社 スリー・シー・コンサルティング](#)

代表取締役 児玉 厚 (公認会計士) 様

埼玉大学経済学部卒業、神鋼商事株式会社財務部経理課、東陽監査法人を経て、1999年に起業し、2000年に日本初の法定開示書類自動作成システム「決算報告エクスプレス」(特許取得)をリリースし、上場会社等500社超に導入し、現在は後継機の X-Smart.Advance (導入780社超)を宝印刷と共同開発。また、日本初の「予算を会計システム化」し、月次予算CF等を自動作成する「予算会計エクスプレス」(特許取得)を開発し、宝印刷が営業を担当。

<主な著書>(清文社<共著>)

「設例と図形でわかる企業予算編成マニュアル」(4回増刷)・「予算会計」「改訂増補 予算会計」

【ワйм会議室 高田馬場 Room A 地図】

